手動油圧ポンプHP-180N

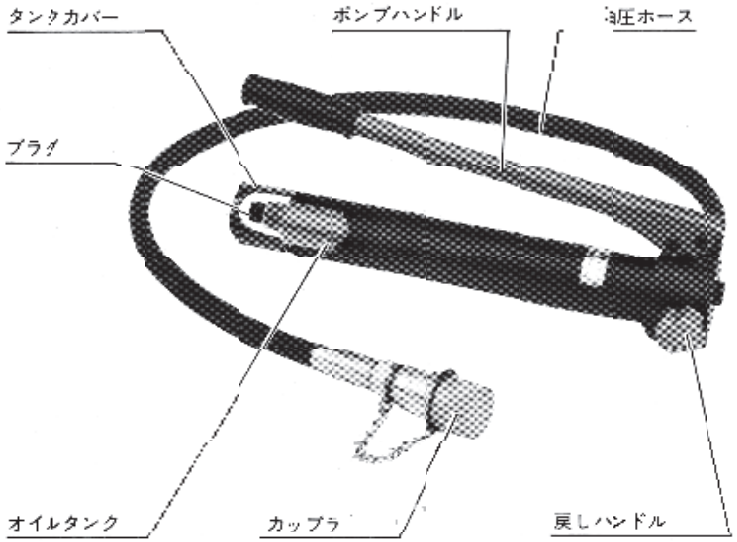
取 扱 説 明 書

マクセルイズミ株式会社

このたびはIZUMIの手動油圧ポンプＨＰ－180Nをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は油圧ポンプの取り扱い、注意事項などについて説明してありますので、ご使用前に是非ご一読下さい。

１．各部の名称



２．仕　　様

公　称　圧　力	68.5MPa
ハンドル荷重	309N
作　動　油	シェルテラス S2 V15（T15）
油　　量	約190㎤
油圧ホース	１ｍ
質　　量	2.9kg

3．使用方法

3.1 戻しハンドルを左（←DOWN－）にまわしたのち、油圧ホース先端の雄カップラをシリンダの雌カップラに確実に接続します。（図１）

3.2 戻しハンドルを右（－UP→）にいっぱいまわします。（図２）

3.3 シリンダ部の準備（穴あけ又は切断）ができましたら、ポンプハンドルを操作して作業を開始して下さい。

3.4 穴あけ又は切断が完了したらポンプハンドルの操作をやめ、戻しハンドルを左へまわします。作動油は、オイルタンクへ戻ります。（図３）

3.5 シリンダの作動油が全部オイルタンクへ戻ったのを確認してから、カップラを取り外して下さい。

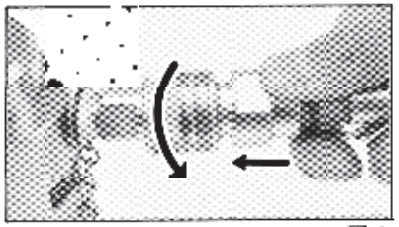


図１

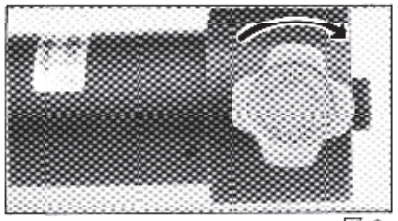


図２

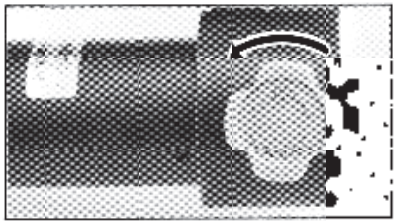


図３

4．使用上の注意事項

4.1 このポンプはSH-10-1パンチャーの穴あけ等に使用するように設計されたポンプです。したがって端子やスリーブの圧着や圧縮には、圧力規制装置がついておりませんのでご使用にならないで下さい。

4.2 カップラの接続は確実に行って下さい。不完全な状態で使用しますと、シリンダのラムが上昇したまま、下がらなくなる事があります。（図４）

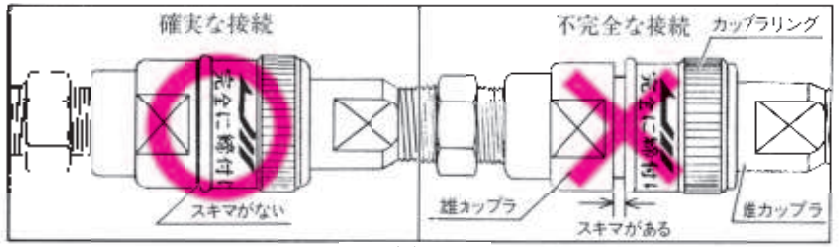


図４

4.3 作業する際は、シリンダ部を人のいる方向や、自分の方へ向けての使用はさけて下さい。（図５）

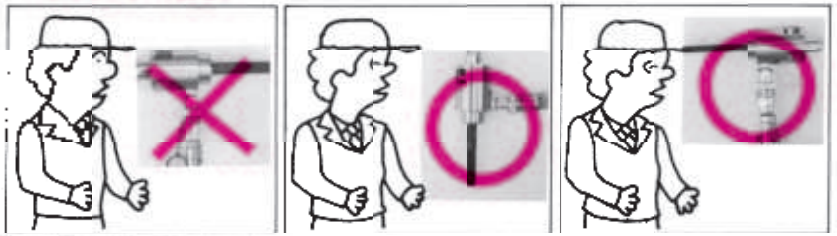


図５

4.4 油圧ホースは柔軟性のあるものを使用していますが、圧力のかかっている時、及び金具部分からの急激な曲げは行わないで下さい。ホースの寿命が短くなると同時にパンクする恐れがあります。

5．保守・点検

5.1 カップラの取り付け、取り外しをひんぱんに行いますと、長い間には作動油が減少する事があります。このような時には次の要領で作動油を補給して下さい。

(1) タンクカバーの端を左にまわして外します。するとオイルタンクとプラグが露出します。（図６）

(2) ポンプを立てた状態でオイルタンクのギザを持ち、反対の指でプラグをまわしながら取り外します。プラグはねじではありませんので、左右どちらでもまわります。（図７）

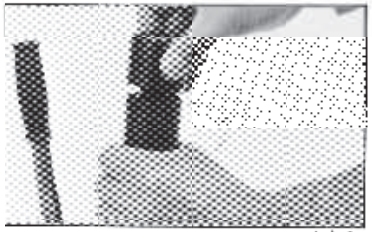


図６

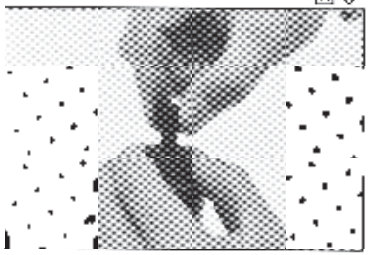


図７

(3) ポンプを立てたまま、オイルタンクへ給油をして下さい。この時、オイラー(油さし)を使用すると作動油もムダにならず、給油もらくに行えます。（図８）

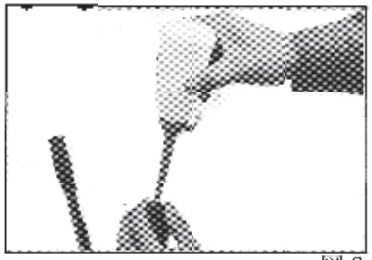


図 8

(4) 口元までいっぱいに入れたら、プラグを入れずにポンプを立てたままで、ポンプハンドルを５～６回操作して下さい。この時、戻しハンドルは左(←ＤＯＷＮ－)にまわしておいて下さい。オイルタンクの中に空気が残っている場合はこの操作で空気抜きができます。（図９）

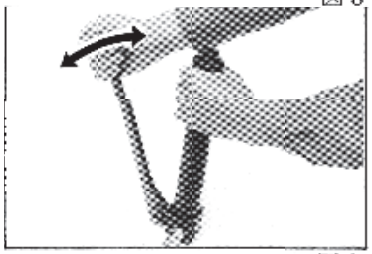


図 9

(5) 空気が抜けると、補給した作動油のレベルが下がりますので、再びいっぱいになるまで補給をして下さい。この後、オイルタンクにプラグを静かに根本まで差し込めば補給が完了です。タンクカバーをもとの位置へねじ込んで下さい。

5.2 ポンプに使用する作動油は、シェルテラス　S2 V15（T15）です。販売店へお申し付け下さい。

5.3 始業前に、ポンプハンドルの軸へ注油をして下さい。油が切れてカジレが出ますと、ポンプの寿命が短くなります。（図10）

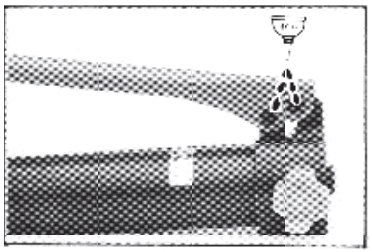


図 10

5.4 作動油は１年に１回、全量を交換して下さい。約190㎤です。交換はオイルタンクの作動油を全部排出した後、**5.1**と同じ要領で行って下さい。

5.5 日常の保守・点検が十分であれば故障の生ずる事はありませんが、万一故障した場合はお買い求めの販売店または弊社営業所へお問い合わせ下さい。

保証書

型名	HP－180N			
お買上げ年月日	年　月　日	保証期間	6	ヶ月間
★お客さま ご住所				
★お客さま 会社名				
★お客さま お名前				
★販売店 住所				
★販売店 店名	TEL			

参照用

★印の欄は必ずご記入下さい。

この商品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合は、本保証書記載の保証規定により無料修理いたします。

※修理はお買い求めの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。

※本保証書は再発行しませんので大切に保存してください。

マクセルイズミ株式会社

長野県松本市大字笹賀3039番地
本　社　TEL 0263－58－5757
東　京　TEL 03－6891－2111
大　阪　TEL 06－7663－0667
名古屋　TEL 052－685－5388
福　岡　TEL 092－483－5700
仙　台　TEL 022－287－1761

保証規定

1. 保証期間内に正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. つぎのような場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (a) 使用上の誤りあるいは不当な改造および修理による故障または損傷。
   (b) お買上げ後の落下および輸送上の故障または、損傷。
   (c) 過負荷および誤圧などによる故障または損傷。
   (d) 消耗品の損傷。
   (e) 火災・塩害・風水害・異常電圧・その他天災地変による故障、または損傷。
   (f) 保証書のご提示がない場合。
   (g) 本保証書の所定事項の未記入あるいは字句を書き換えられた場合。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
   (This Warranty is valid only Japan)

年　月　日	サービス内容	担当者
年　月　日		
年　月　日		
年　月　日		

マクセルイズミ株式会社

本　社　〒399-8721　長野県松本市大字笹賀３０３９番地　☎0263(58)5757(代)　FAX 0263(86)1002
東　京　〒151-8527　東京都渋谷区元代々木町３０-１３　☎03(6891)2111(代)　FAX 03(6891)1700
大　阪　〒542-0081　大阪府大阪市中央区南船場2-1-10(CARP南船場第1ビル9階)　☎06(7663)0667(代)　FAX 06(7663)0668
名古屋　〒465-0025　愛知県名古屋市名東区上社3丁目203(リバーページ本郷1階)　☎052(685)5388(代)　FAX 052(386)2163
福　岡　〒812-0008　福岡県福岡市博多区東光2丁目22-30　☎092(483)5700(代)　FAX 092(483)5704
仙　台　〒984-0032　宮城県仙台市若林区荒井一丁目21番地の8　☎022(287)1761(代)　FAX 022(287)1768

115150161-14